

環境 みらい

2013



3

発行所

NPO法人環境みらい下関

〒751-0847 下関市古屋町一丁目18番1号

Tel (083) 252-7220

Fax (083) 252-7222

www.kankyo-mirai.jp

vol.117

contents

● 巻頭コラム

「コミュニティ・スクールが始まった」

● 3月のリサイクル教室のご案内

● リサイクル教室のご紹介

monthly column

コミュニティ・スクールが 始まった

NPO 法人環境みらい下関
理事 倉本喜博

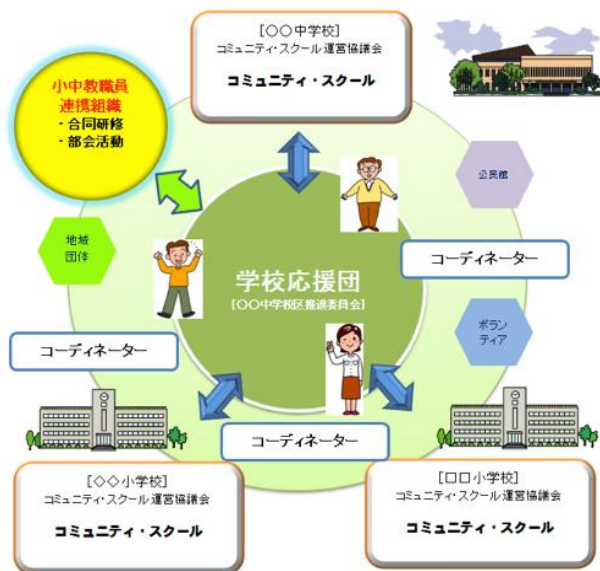
平成 24 年 4 月より、下関市の小・中学校でコミュニティ・スクールが始まり、各校にコミュニティ・スクール運営協議会が設置されています。

コミュニティ・スクールは、保護者及び地域住民等が学校運営への参画を行うシステムをつくり、学校教育活動の充実に向け、学校、保護者及び地域住民等が協働し、保護者及び地域住民の要望を踏まえ、地域に開かれた特色ある学校づくりを推進し、保護者及び地域住民が教育活動等に対して、主体的・積極的に支援・協力するとともに、学校と一体となって学校運営や児童生徒の健全育成に取組み、学校・家庭・地域、それぞれの教育力を高めていくことの達成をめざしています。

青少年の健全育成に関わる団体は既に各地に設置されておりますが、学校運営への参画や学校教育活動への積極的支援等の取組みをしていくコミュニティ・スクールは、これまでにない画期的なシステムでもあります。しかし、既存団体等との併用や両立を考えると、ただ単に新しい組織が追加された、という単純なものではなく、将来的には既存組織との統合まで視野に入れた活動を模索していく必要もあるのかもしれない。

今後の課題としては、学校運営や学校教育活動に少なからず関わっていくこととなりますので、学校組織のマネジメントの重要性や、学校・家庭・地域の連携をこれまで以上に深めるために、どのような子どもたちを育てていくのかという、その地域での共通ビジョンの共有化、コーディネーターの配置、情報の発信や公開方法の検討、将来的を見据えた小学校と中学校の連携、運営予算のねん出などがあげられます。

また、コミュニティ・スクール運営協議会の設置とともに学校応援団を創設して、協議したことを実行に移すことも大切になってきます。多くの方々が、その地域にある学校やそこに通っている児童生徒の育成に関わることは、未来を担っていく子どもたちへの投資でもあります。ぜひ積極的なご支援、ご協力をお願いします。





3月のリサイクル教室のご案内



曜日	日時	講座名 講師名	講座内容
火	5日 10～15時	組みひも 津森 美智子	古布及び毛糸などを利用して、帯締めや各種ヒモ類を作ります。 持参する物:参加料 400円・裂き布・毛糸など・昼食 定員:4名
	12日・26日 10～12時	着付け 津森 美智子	着物の着方、名古屋帯の着方。 持参する物:参加料 400円・着物・帯・その他小物 定員:10名(2日間参加できる方限定)
	12日・26日 13～15時	和服のリサイクル 芳川 妙子	着物や帯で袋物やベストを作ります。 持参する物:参加料 400円・ゆかた・着物・帯・裁縫道具 定員:10名(2日間参加できる方限定)
	19日 10～12時	廃食用油で石けん作り 福井 和恵	ご家庭の廃食用油を材料にして石けんを作ります。 持参する物:参加料 150円・エプロン 定員:20名
水	6日・20日 10～12時	布あそび 森田 芙路恵	古布で、今着たい服を作ります。 持参する物:参加料 400円・不用の布・裁縫道具 定員:15名
	20日 13～16時	古布でぞうり作り 佐藤 緑	持参する物:参加料 400円・30cmものさし・はさみ 洗濯バサミ 2個 綿で縦布(幅 10cm、長さ 60cm)40本 (幅 9cm、長さ 75cm)1本 (幅 2cm、長さ 35cm)4本 (幅 6cm、長さ 45cm)1本 定員:16名 3月22日と2日間参加できる方限定。
木	7日・21日 10～14時	古布で小物 永岡 ハツエ	古布で「季節の小物」を作ります。 持参する物:参加料400円(材料代別)・裁縫道具・手芸用ボンド・軽食 定員:10名(2日間参加できる方限定)
	14日・28日 10～12時	パッチワーク 小笠原 典子	ミニタペストリー・バッグ・小物などを作ります。 持参する物:参加料 400円・裁縫道具・材料のハギレ 定員:10名
	14日・28日 13～15時	毛糸で小物 内田 チズ子	最初はあまり毛糸でタワシを作ります。 持参する物:参加料 400円・中細くらいの毛糸・カギ針 4～5号 定員:10名
	14日・28日 13～16時	表具 森 宏司	掛け軸や色紙掛けを作ります。 持参する物:参加料 400円(材料代別) 定員:5名(2日間参加できる方限定)
金	22日 13～16時	古布でぞうり作り 佐藤 緑	20日の続きから編みます。 2日間参加できる方限定。
	8日・22日 10～12時	裂き織り 小笠原 典子	木綿や絹の古着を裂いて、バッグ・インテリアグッズを作ります。 持参する物:参加料 600円・木綿や絹の古着・ハサミ 定員:8名 ※織り機持参者参加可(要相談)
	22日 10～14時	エコッキング 家根内 清美	持参する物:参加料:600円、エプロン、三角巾、筆記用具 定員:20名 場 所:山口合同ガス本社体験ハウスひまわり館 3階 下関市本町三丁目 1-1 電話番号 223-2111 申込み:3月15日まで
土	2日・16日 10～12時	布のリフォーム 高田 和代	古い着物や衣類を蘇らせ、自分だけの一着を作ります。 持参する物:参加料 400円・裁縫道具・解いた服や着物 定員:10名
日	10日・24日 10～12時	ガラス工芸 木下 照親	ガラスに砂を吹き付け削り、オリジナル絵柄作品を作ります。 持参する物:参加料:1回 400円・ガラス製のコップ・鉛筆 定員:10名

◎教室の申込み方法◎

3月1日(金)午前10時～電話受付を開始します

<申込みが少数の場合及び、講師の都合等により中止や延期になる場合がありますので、ご了承ください>



環境部 だより

下関市環境部クリーン推進課より

美化美化(ぴかぴか)大作戦実施中！

クリーン推進課では、平成20年度から、皆さんが地域で行う清掃活動の支援として「しものせき美化美化(ぴかぴか)大作戦」を実施しています。

美化美化(ぴかぴか)大作戦には、「キャンペーン」と「大賞」の2つの事業があります。クリーン推進課からは、この事業の今年度実績をお知らせします。

●美化美化(ピカピカ)キャンペーン

美化美化(ぴかぴか)キャンペーンは、ボランティア団体、企業、周辺自治会などが協力して、一斉清掃を行うものです。

平成24年度は、6月3日(日)に豊北町の「土井ヶ浜遺跡人類学ミュージアム」から「道の駅 北浦街道豊北」までの約2kmを、国道コースと海浜ルートに分かれて清掃しました。

6月が「環境月間」のため、毎年6月に実施していますが、旧4町では初めての開催となりました。当日の朝、旧下関市内ではかなり雨が降っていたのですが、豊北町では降っておらず無事に行うことができました。南北に約50km下関市の広さを感じました。



今年度は17団体254人が参加、燃やせるごみ約300kg・燃やせないごみ約100kgを、集めることができました。



●美化美化(ピカピカ)大賞

美化美化(ぴかぴか)大賞は、自治会や企業、ボランティア団体などに団体登録をいただき、軍手やごみ袋の資材を提供するとともに、優秀な団体を表彰し顕彰する事業です。



今年度は106団体の登録があり、清掃活動に参加した延べ参加人数は30,328人となりました。部門別の参加人数、集めたごみの量などは、下表のとおりです。

部門	団体数	延べ参加人数	ごみの量(kg)
自治会	31	6,273	29,535
自治連合会	10	10,278	69,815
学校	23	8,321	8,985
企業	14	1,185	6,300
ボランティア団体等	28	4,271	26,140
合計	106	30,328	140,775

※延べ参加人数は実績報告書の合計。ごみの量は1袋5kgで計算。

参加人数や集めたごみの量、実施回数などを基準にして各部門から2団体ずつ優秀団体を選出し、平成25年2月6日に市長応接室で表彰式を行いました。

【優秀賞受賞団体】

西山町自治会、別所自治会、武久自治連合会、豊田下地区自治連合会、下関市立神田小学校(豊北町)、早鞆高等学校、広成建設(株)山口支店、新光電業クリーン隊、垢田海岸愛護会、ZERO4

もちろん来年度も、美化美化(ぴかぴか)大作戦を実施します。日程など詳細は、市報を通じてお知らせしますので、皆さんもぜひ参加してみませんか。

●問い合わせ先

環境部クリーン推進課 TEL 252-7165

リサイクル教室のご紹介

和服のリサイクル教室

「以前作った着物を今はもう着ない、切れない、色々な思い出のある着物だから処分もできない、箆笥に入れたままで肥やしになっている」という声をよく聞きます。

～今、昔の着物が面白い～

代々引き継がれた過去からのアンティークな着物等、古くなった着物や帯を利用して自由に好きなもの、貴方だけのオリジナルなものに仕上げ、付加価値のある(おしゃれでカッコよく見せる)作品を作ってみませんか。



- 日 時 : 毎月第2、4火曜日
(週が変更になることもあります)
- 時 間 : 13時～15時
- 参 加 料 : 1ヶ月(2回)400円
- 定 員 : 10人
- 持 産 物 : ゆかた、着物、帯、裁縫道具
- 講 師 : 芳川妙子
- 備 考 : 2日間参加できるかた



ボランティアの募集をしています

今年度より、下関市生涯学習まちづくり「出前講座」に「207 環境教室」として「牛乳パックでハガキ作り(紙すき)、新聞紙などでエコバック作りを体験し、ごみの減量を考えます。」の内容で登録いたしました。

登録後、この講座に多くのお問い合わせ等(当法人に)頂いており、今後もご要望にお応えするためにも、一緒に活動頂けるボランティアの方の力が必要です。

ご希望の方は、NPO法人環境みらい下関(Tel.083-252-7220)へお問い合わせください



しものせき環境みらい館

は、

「見て」「聞いて」「触れて」「楽しみながら」
リサイクルの体験・学習ができます。



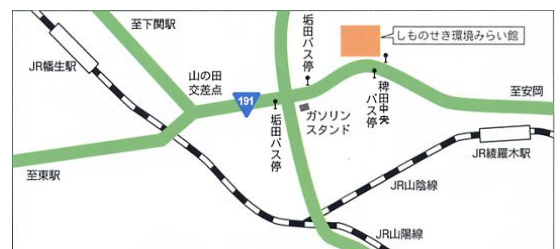
【ご利用案内】

開館時間 10:00～17:00

休 館 日 月曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)

・バスをご利用の方

下関方面「垢田」、川棚方面「稗田中央」より徒歩 約5分



しものせき環境みらい館

751-0847 下関市古屋町一丁目 18 番 1 号
tel.(083)252-7220 fax.(083)252-7222
URL:<http://www.kankyo-mirai.jp>
Mail:eco@kankyo-mirai.jp
NPO法人環境みらい下関